

平成22年度大学コンソーシアムとちぎ 学生活動支援事業 報告書

機 関 名	宇都宮大学
団 体 等 名	プロジェクト研究ソケリッサ!班
学生代表者氏名 (所属・学年)	教育学部総合人間形成課程 2年 森山 勇輝
責任教職員氏名	長谷川万由美 [教育学部教授]

1. 事業名	ソケリッサ! in Utsunomiya 公演&講演
2. 実施時期	2010年2月13日
3. 実施場所	宇都宮大学峰ヶ丘講堂
4. 事業の内容等	<p>今回の事業『ソケリッサ! in Utsunomiya 公演&講演』では、まず、第一部として、ホームレスの人、ホームレス経験者の肉体表現ユニット「ソケリッサ!」の公演を宇都宮大学峰ヶ丘講堂で行いました。前日より、メンバーの方は前日より講堂にてスタッフとともにリハーサルを行いました。演目は2010年公演の『全知全能』を宇都宮大学に合わせてアレンジした特別バージョンでした。また第二部として、学生二名が司会進行を担って、ソケリッサ!のメンバーの踊りに対する思いや日ごろの生活の様子などをうかがいました。また会場の方々とメンバーやスタッフとの交流をはかりました。</p> <p>この公演&講演は総合人間形成課程のプロジェクト研究の受講生を中心として学生主体で企画・準備・運営を行い、宣伝、パンフレット作成、進行管理の三つのグループに分かれて仕事を分担しながら準備を進めました。</p> <p>ソケリッサ!!HP (http://sokerissa.net/) 上記のHPに次の公演予定や過去の公演が記載してあります。</p>
5. 事業の成果と今後の課題	<p>当日は、スタッフを含めると50名程の人数が参加しました。企画のねらいとして(1)地域の人々に普段触れることができない芸術に触れてもらう、(2)ホームレス経験者との交流により地域について地域の人々とともに考える機会を作る、(3)歴史ある峰ヶ丘講堂を地域の方に知ってもらうの三点を挙げていました。(1)については、ボランティアセンターなどへのちらし配布や柄ペや新聞の記事を見た地元の方に来て頂くことができました。(2)については第二部でメンバーの方々と参加者や学生とが直接話をする機会を作ることができました。(3)については来て頂いた方々に講堂のすばらしさを見て頂くことができたのと、ustreamで中継を行うことによって、会場に来られない方々にも公演と講堂の魅力を伝えることができました。</p> <p>今後の課題としては、地域の方には来て頂いたのですが、期待していた学生の来場が少なかったため、学生にもっとアピールするPRなどを考えてみたいと思います。</p>

プロジェクト研究長谷川班報告

【プロジェクトのテーマとその目的・意図】

プロジェクトの遂行に必要な知識や技術を身につけることを目的とし、プロジェクトの立案から遂行、振り返りまでを体験することを授業のテーマとした。今回はプロジェクト研究Ⅰ、ⅡのうちのⅠのため、「何をするか」については教員が予め用意し、「どのように実現するか」というところから学生とともに準備していくこととした。取り組むテーマは、プロジェクトとしては不可能ではないけれど簡単でもないもの、二度とは実現できないようなものにしたいと考えた。そして、取り組むことにしたのが振付師でダンサーのアオキユウキ氏の主宰するホームレスの肉体表現に取り組む「ソケリッサ！」(<http://sokerissa.net>)というパフォーマンスのグループを宇都宮にお呼びして公演を行うというものだった。また、ソケリッサ!だけでなく宇都宮大学の学生の取組ということを広くアピールしたいという意図もあり、築90年で昨年改修された峰ヶ丘講堂を会場として使うこととした。

【授業進行状況】

6月～7月	アオキさん、ビッグイシュー基金とプロジェクト研究で宇都宮に招くことについて相談(教員)
8月	新宿シアターブラッツ公演手伝い(教員、学生)
9月	ビッグイシュー7周年記念事業心光院公演手伝い(教員、学生、ゼミ生)、メンバー顔合わせのキックオフミーティングにてSTANDUP参加(教員、学生)
10月	峰ヶ丘祭販売に向けて打ち合わせ(教員、学生、ゼミ生)
11月	峰ヶ丘祭にてビッグイシュー販売(教員、学生、ゼミ生)、公演日時決定、講堂予約(教員)
12月	宣伝班・パンフ班・進行班に分かれての準備開始(教員、学生)、大学コンソーシアムとちぎ助成金申請(教員、学生)、練習見学(パンフ班)、ちらし・ポスター作成とPR(宣伝班)、ブログ開設(教員)
1月	大学サイトへの広報(教員)、各班とのミーティング(教員、学生)
2月	講堂ネット環境整備要請(教員)、トチペ記事掲載(教員)、(2/4) アオキさん大学来訪、最終打ち合わせ、(2/12) ソケリッサ!のみなさんが宇都宮に来る 午後を使い通し稽古 夕方学生とソケリッサ!のみなさんと懇親会
2/13	13時開演 15時30分終了 Ustreamでの中継
3月	ソケリッサ!主催振り返り会(教員)

進め方としては、(1)全体のキックオフを兼ねたSTANDUP参加、(2)ソケリッサ!を知るための8月または9月のソケリッサ!の東京公演の手伝い、(3)ソケリッサ!ダンサーの多くが雑誌ビッグイシューの販売者なのでビッグイシュー販売理解のための宇都宮大学学祭でのビッグイシュー販売支援、(4)峰ヶ丘講堂でのソケリッサ!公演の四段階で進めた。公演日程が決まってからはちらし作成やPRを考える「宣伝班」、当日配布のパフレットを作成する「パンフ班」、準備から当日の進行を計画・把握する「進行班」の三班に分けて活動した。その他、すでにビッグイシューのことをよく知っている地域社会教育コースの社会福祉ゼミの学生も学生の引率や活動の手伝いとして参加した。



公演当日 (公演当日の様子は<http://sokerissa.net/>よりご覧いただけます)



ホームレスの踊りを主体とした肉体表現



2011/02/13 公演&講演 in 宇大



・日時…2011年2月13日《日》
13:00~15:30 (12:30 開場、途中休憩あり)
・場所…宇都宮大学峰ヶ丘講堂(峰キャンパス)
・入場料…無料(カンパ大歓迎)
第一部 公演 新人H「ソケリッサ!!!」全知全能
第二部 講演 ソケリッサ!のめざすもの
(ダンサーと若者との対話)



当日はソケリッサ!メンバーの現役 BIG ISSUE 販売者が雑誌 BIG ISSUE をお持ちします

ホームレス経験者の肉体を使ったパフォーマンス〜ソケリッサ!
東京を活動の拠点としているソケリッサ!が今回宇都宮に上陸♪
舞台は宇都宮大学に大正時代からある峰ヶ丘講堂—
企画・運営は教育学部総合人間形成課程二年生12人
路上生活〜ホームレスを経験した身体から見えるモノを是非感じてください!

大正13年に宇大の前身である宇都宮高等農林学科の講堂として建てられた峰ヶ丘講堂[昨年改修]

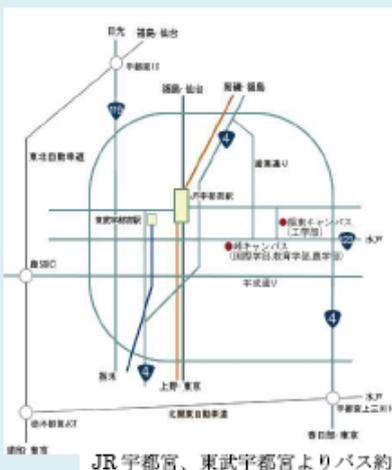


※当日は寒さが予想され、講堂も築90年の建物ゆえ暖房が行き届かないことがあるため、防寒対策をしっかりとっておいでください。

ソケリッサ!



<http://sokerissa.net/>



JR宇都宮、東武宇都宮よりバス約10分、駐車場あり

私たちの活動の記録、プロフィールなど…詳しくはこのブログまで!『ソケリッサ!とゆかいな仲間たち』

<http://d.hatena.ne.jp/hasepro+sokerissa/>



企画・運営: 宇谷川プロジェクト
お問い合わせ・宇都宮大学社会定員の関係で電話またはhase



トチペ(2011.2月号)

「ホームレスの肉体表現」ソケリッサ! 宇大公演

県内初! ホームレスの肉体表現〜ダンスユニット「ソケリッサ!」の宇都宮公演を、宇大に大正時代からある峰ヶ丘講堂を舞台に実現します!!

日 2/13日 13:00 受付12:30
場 宇都宮大学峰ヶ丘講堂
※築90年築の建物のため防寒の備えをお願いします。
料 無料(カンパ歓迎)
問 070-5578-5934
e hasepro@uone.jp (教育学部長谷川研究室)
P d.hatena.ne.jp/hasepro/
※ 定員の関係で事前の予約をお願いします。

